

砂防ダム調査・計画・設計実務実践研修プログラム

「砂防基本計画策定指針および土石流・流木対策設計技術指針」を踏まえて

【1日目】概説

-----10:30-12:00 (途中10分休憩)-----

<概説>

1. 現代砂防の目的と沿革
2. 土石流の特徴
3. 土石流による災害事例
4. 土石流対策事例
5. 土石流対策の調査・計画・設計の流れ
6. 適用基準

講師：福田 慶剛のプロフィール

- ・株式会社九州構造設計 技術部設計課 課長
- ・資格 技術士（建設部門－河川、砂防及び海岸・海洋）
（上下水道部門－下水道）
- ・実績（一社）佐賀県県土づくりコンサルタンツ協会
土砂対応特別分科会 会長
砂防堰堤の概略設計、予備設計および詳細設計業務
石積砂防堰堤の補修・補強設計、佐賀県砂防技術基準改訂
土砂災害防止法に関する基礎調査業務
土砂災害ハザードマップの作成業務 等

<調査編>

1. 保全対象調査（土砂災害防止法基礎調査）
2. 地形・地質調査
3. 土砂量調査
4. 流木量調査
5. 最大礫径調査
6. その他

-----13:00-14:00-----

<計画編>

1. 計画基準点
2. 計画流出土砂量
3. 計画流出流量
4. 砂防堰堤の種類と役割・効果
5. 砂防堰堤の配置・堤高の決定
6. 砂防堰堤の配置のポイント

-----14:10-15:00-----

演習：土砂・流木量の算定、砂防施設配置計画、砂防堰堤の堤高決定（PC）

-----15:10-16:50-----

<設計編>

1. 砂防堰堤設計の流れ
2. 砂防堰堤設計に必要な設計条件

演習：設計条件の決定



【2日目】砂防堰堤の設計他

-----9:50-12:20 (途中10分休憩)-----

<各堰堤の設計>

1. 不透過型堰堤（重力式砂防堰堤）の設計
2. 透過型堰堤の設計
3. 部分透過型堰堤の設計

-----13:20-14:50 (適宜休憩)-----

演習：透過型砂防堰堤の設計（手計算・PC）

-----15:00-16:50-----

<鋼製スリット、仮設計画・施工計画、補修・補強等>

1. 鋼製砂防構造物設計便覧〈令和3年版〉の改定について
2. 仮設計画等について
3. 砂防堰堤補修・補強の事例

※プログラムの内容・時間配分等は変更することがあります。

◆業務予定などの都合による参加者交代は可能です。

◆この研修会は全国測量設計業協会CPD認定講習会（10ポイント）です。

建設系CPD連絡協議会に所属する（一社）建設コンサルタンツ協会、

（公社）農業農村工学会等で研修会を受講した旨の申請ができます。